

「新型コロナウイルス感染症による休校要請に伴う対応について」

政府より発表された新型コロナウイルス感染症の影響による公立小中高への休校要請を鑑み、各自治体によって対応は様々なようですが、全教研としては以下のように対応を致します。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

全教研では、学校が休校となる期間の子どもたちの教育機会の確保も民間教育機関の重要な役割と考えております。そのため、生徒の皆さんの健康状態にも細心の注意を払いながら通常通り授業を実施し、授業時間帯も変更ございません。しかし、この期間の通塾につきましては、各ご家庭のご判断に委ねさせていただきます。また、学校休校期間につきましては、教室営業時間帯の自習室の開放を行います。ご希望されるご家庭がございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。

これらの対応は今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更となる場合があります。その都度、ホームページでお知らせいたします。

○ 全教研新型コロナウイルス感染症防止策について

- ・職員については入社前に検温を実施し、37.5度以上の場合や風邪の症状がみられる場合は出勤停止と致します。
- ・教室建物に入室時は必ず手の消毒を行います。
- ・入社時に教室責任者による健康チェックを行います。
- ・業務中は授業中も含めてマスクの着用を義務付けます。
- ・教室及び事務所は定期的に換気を行います。

○ 生徒・保護者様への予防措置のお願い

- ・生徒が教室に入室する際には、原則マスク着用をお願いします。また、受付に消毒液を準備しておりますので、手の消毒をお願いします。
- ・全教研通塾前に家庭で検温を行い、37.5度以上ある場合や風邪の症状がみられる場合は通塾をお控えください。
- ・感染症の疑いがある場合は、厚生労働省の「相談・受診の目安」に従って行動し、速やかに教室へもご連絡ください。

2020年2月28日

株式会社全教研